

「白砂青松」の松林になりますように

中学生と一緒に松林内に道しるべを設置



▲ふくま郷づくりの会と中学生が松林に道しるべを設置

12月21日、雨の中、福岡中学校の生徒有志とふくま郷づくりの会・環境景観部会の皆さんが、花見と西福岡(緑町)の松林内に道しるべなどを設置しました。

掲示板、道しるべや鳥の巣箱は、生徒会と美術部員約20人が手作りしたもので、松林に明るく楽しいイメージを持ってもらえるように、花や虹を描き色使いも工夫されています。また掲示板には、松林に対する生徒たちの思いが込められた掲示物が貼ってあります。

きれいになった松林を散策してみませんか。

永年にわたる活動の成果が認められました

神興小学校が健康・安全指導の取り組みに対して表彰

神興小学校が、保健に関する取り組みに対して福岡県医師会から表彰を受け、12月18日、藤原校長が小山市長にその報告をしました。食育指導、健康・安全への取り組み、保健室での指導など多岐にわたる活動の成果が特に顕著であるとのことで、今年度は県内で4校選ばれたうちの1校となりました。

藤原校長は「これまでのさまざまな取り組みの成果は目に見えて結果にも表れてきている。今回の表彰は今後さらによくなるよう努力するようという意味だと思います」と語っていました。



▲表彰状を手にする神興小学校の藤原校長(中央)



▲奪い合うように玉をせり上げる福岡の男衆

あなたの周りの身近な出来事や
話題をお寄せください。

まちのわだい。

〒811-3293(住所不要) ☎43・8113
福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行

300年の歴史を持つ伝統行事

福岡浦玉せり

1月3日、福岡海岸で「玉せり」が行われました。「玉せり」は、福岡浦で江戸時代から続けられている歴史ある神事で、大漁、安全、無病息災を願って行われています。

寒風の中、福岡海岸では締め込み姿の男衆が、松の芯で作られた直径31cm、重さ12kgの大玉を、砂浜や海の中で勇ましく玉を競り合いました。

筥崎宮(福岡市東区)で行われている「玉せり」と呼ばれる神事は全国的に有名ですが、同じような神事が、福岡浦でも行われています。

市民広報
ボランティア



室内管弦演奏会

12月23日、津屋崎千軒なごみで「うみがめ室内管弦打屋」によるクリスマスコンサートが開かれました。電子ピアノ、鍵盤ハーモニカ、チェロ、バイオリンを奏する4人の奏者が「サンタが街にやってくる」「ホワイクリスマス」「ジングルベル」などクリスマスによく聴かれる曲や、ディズニーの曲をおよそ1時間にわたって演奏しました。演奏後には小さなお菓子の詰め合わせがクリスマスプレゼントとして配られ、訪れた人たちは皆さん喜んでいました。

【吉村邦夫】



音楽を取り入れた介護予防教室

12月19日、花見区公民館で音楽を取り入れた介護予防教室がありました。

3人の先生の指導のもと「ジングルベル」「上を向いて歩こう」などを、3台の楽器のアンサンブルにのせて元気よく合唱しました。また、色分けされたハンドベルを全員で持って色ごとにパートを担当する「夕やけ小やけ」もうまく演奏できました。健康ベルトや布などを使って音楽に合わせて気持ちいい体操もできました。

【徳永孝志】



イルミネーション点灯式

12月7日の夕方5時30分。「10、9、8、…、0」のカウントダウンの後、勝浦小学校の広場にクリスマスのイルミネーションが点灯しました。勝浦郷づくりのかたがたが準備をされ、五輪にちなんだ「おもてなし」やスタードームに明かりが灯されると、観衆からは「きれい～」という声や拍手が上がりました。

青く光り輝くドームの中を行ったり来たりして、幻想的な光のトンネルを楽しむ姿が見られました。

【中山和恵】



園児のみそ作り

1月9日、花見保育所の年長組園児12人とその家族が市食進会の指導のもと、みそを作りました。

煮上がった大豆と麦こうじを3等分して、園児も3班に分かれて作業を始めました。

煮た大豆をビニール袋に入れて足で踏んでつぶす時と、つぶした大豆と麦こうじを混ぜて5～6センチの団子を作る時は、声を掛け合いながら笑顔で楽しんでいました。

出来上がったみそは容器に詰め込んで、各自うれしそうに持ち帰りました。

【山本武利】

みんな大好き!

わが家の宝

うしのはま あおい
牛ノ浜 碧ちゃん平成25年1月25日生
五反田区あんずの里のすべり台が
大好きな碧くん!
これからも外で元気いっ
ぱい遊ぼうね!
父ちゃんと母ちゃんより

募集しています

●広報ふくつでは「みんな大好き!わが家の宝」に登場してくれる1歳から4歳程度のお子さんを募集しています。●「〇月号に載せて」という場合を除き、締め切りはありません。申し込みいただいた後の最新号に掲載します。●誕生月など、掲載号をご指定の場合は、誕生月の前月1日までに申し込みください。●お子さんのお名前・住所(行政区)・生年月日・お子さんのお気に入り(好きなものなんでも)に写真を添えて申し込みください。

申込・問い合わせ 市広報秘書課(福間庁舎) ☎43・8113

晴れ舞台の国技館へ

竜口尚大さんが
全日本小学生相撲優勝大会全国大会に出場

9月に行われた全日本小学生相撲優勝大会九州予選会で優秀な成績をおさめた福間小学校5年の竜口尚大さんが、12月8日に両国国技館で開催された全国大会に出場しました。

お兄さんが相撲をやっていたのをきっかけに尚大さんも小学1年生から始め、週に3日ほど練習を積んでいます。

全国大会では1回戦敗退と残念な結果となりましたが、「また来年も全国大会に出場し、国技館で相撲をとりたい」と意気込みを語っていました。



▲全国大会出場を小山市長に報告する竜口尚大さん

福招き年賀状大作戦を今年も決行!

福間中学校の生徒が高齢者のかたに年賀状



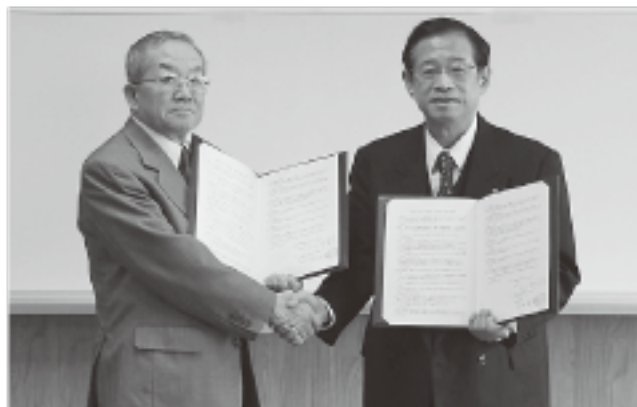
▲地域の皆さんへ感謝の気持ちをお届けします

今年も福間中学校の生徒たちが、日ごろお世話になっている地域のかたがたに年賀状を送りました。

この年賀状は「福招き年賀状大作戦」として、福間中学校生徒会が中心となり、一年間を通して募金活動を行い、募金で購入した年賀状に、生徒が一枚一枚手書きで準備したものです。

対象となった地域の独居高齢者のかたへは、市役所を通して発送。中学校に早速届いた返事には中学生への励ましの言葉が添えられていて、年賀状を通して交流を深めました。

実用性の高い情報誌を目指して共働で取り組みます

「福津市暮らしの便利帳」
共働発行協定書調印式を行いました

▲協定書を取り交わす小山市長と株式会社サイネックスの村田吉優社長

市制10周年記念事業として、市民の皆さんの暮らしに役立つ行政情報や地域情報をまとめた「福津市暮らしの便利帳」を発行します。この事業は、福津市と株式会社サイネックスとの官民共働事業で行われ、印刷から発行までの経費を広告収入によって賄います。その協定書の調印式を1月15日に市役所福間庁舎で行いました。

なお、「福津市暮らしの便利帳」は7月から8月ごろ市民の皆さんに配布する予定です。

新成人の門出を祝う

成人式が開催されました

1月12日、市中央公民館で成人式が開催され、華やかな着物姿やスーツ姿の新成人およそ500人が参加しました。実行委員長の井原愛理さんのあいさつの後、小山市長、阿部県議から祝辞が送られ、新成人の門出を祝いました。続いて各中学校からのビデオレターの上映。懐かしい恩師の姿がスクリーンに映し出されると、会場からは大きな歓声が上がっていました。

旧友との思い出話に花を咲かせ、記念の写真を撮り合う姿が会場のあちこちで見られました。



▲平成5年～6年生まれの人たちが新たに成人の仲間入り

「トナカイのそり」ならぬ「オーロクんの馬車」に乗って

サンタクロースがやって来ました

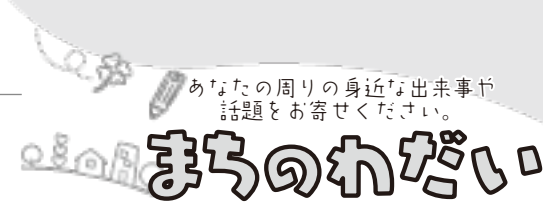
12月24日、サンタクロースが馬車に乗って光明幼稚園と津屋崎保育園にやって来ました。

これは、むなかた乗馬クラブが運営している「つやざき観光馬車」が、午年にちなんだ取り組んだ初の試みです。馬車に乗せてもらって園庭を走ったり、サンタクロースからプレゼントをもらったりして、子どもたちはみんな大喜び。

最後は「また来年も来てね」と名残惜しそうに見送っていました。



▲馬車を引く「オーロくん」の迫力に子どもたちはおっかなびっくり



老若男女が健脚を競う

第9回成人祝賀駅伝競走大会開催



▲津屋崎小学校のグラウンドを総勢55チームが一斉にスタート

1月12日、新成人の門出を祝う成人祝賀駅伝競走大会が開催され、津屋崎小学校をスタート・ゴールとするおよそ20km、6区間のコースで、たすきをつなぎました。

【総合順位】

1	原町A
2	花見区A
3	大和1区A
4	桜川A
5	なまずの郷AKY
6	緑町

【区間賞】(敬称略)

1区	米倉光祐(原町A)
2区	橋本和弥(原町A)
3区	青野大輔(大和一区A)
4区	阿部泰治(なまずの郷AKY)
5区	吉田将太郎(原町A)
6区	今林正博(大和一区A)

市民広報
ボランティア

自宅ミュージアム

家の外壁にはアトムやくまモンが描かれ、玄関にはパンダ、庭先には愛きょうたつぷりのカエルが。この楽しい作品たちの制作者は、畦町の櫻井文生さんです。櫻井さんがオブジェ作りを始めたのは約10年前。インターネットでペーパークラフトを検索しているうちに作りたくなつたのがきっかけです。仕事の合間に制作したパンダは完成までに約2カ月かかりました。通り掛かりの親子連れが見学して喜ばれることもあるそうです。これからも櫻井さんの創作意欲は無限に広がっていくことでしょう。

【櫻井紀子】

クリスマス夜の気球でフライト

なまずの郷で気球体験イベントがありました



▲炎に照らされて夕闇の中で幻想的に浮かび上がる気球

12月25日、なまずの郷で気球に乗るイベントが開催され、親子連れなどおよそ150人が参加しました。主催はなまずの郷を管理するファンタスティックパークスふくつです。

ゴーンという大きな音と共にバーナーで一気に火を入れると気球はふわりと浮かび上がり、上空25mまで上昇。普段なかなか見られない上空からの景色が目の前に広がります。参加者は歓声を上げながら、つかの間のクリスマスフライトを楽しんでいました。

鍛え抜かれた体さばきを披露

第30回関屋杯宗像空手道大会が開催されました

福津市と宗像市で隔年で開催されている空手道大会「第30回関屋杯宗像空手道大会」が12月15日、宗像市民体育館で開催されました。

今回は第30回の開催を記念して、世界大会女子団体形2連覇の木村陽子さん、森岡実久さん、柏岡鈴香さんが演武を披露。3人の気迫のこもった体さばきとスピード感に、会場からは驚嘆の声が漏れていました。

この後に、形や組手の試合が開催され、子どもから大人まで鍛錬の成果を発揮していました。



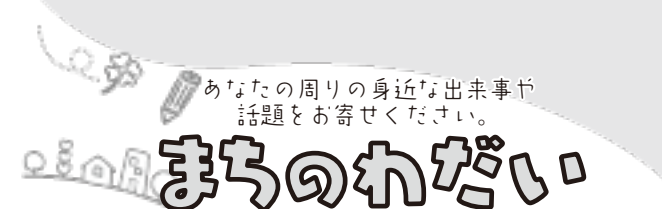
▲迫力のある演武。あまりに早すぎて目にとりませんでした



▲フクスタ倶楽部が設置したクリスマスツリー



▲フクスタ倶楽部が作ったカップケーキに子どもたちは大喜び



第2期フクスタ倶楽部企画

フクスタで初めてのクリスマスイベント

12月21日、児童センターフクスタでクリスマスイベントが開催されました。約100人の小・中・高校生が、ハンドベル体験やクリスマスツリーの飾りを作りました。飾りを作った後にみんなでカップケーキを食べて、クリスマスイベントを楽しんでいました。

フクスタ倶楽部では、フクスタを主に利用する子どもたち自身が、より良い活動ができるようにアイデアを出し合いながら、子どもたちによる運営体制づくりを行っています。第2期フクスタ倶楽部は、市内の中・高校生21人が参加して、ルールの見直しやいろいろなイベントの企画などを行っています。今回、フクスタ倶楽部の企画により、フクスタで初めてのクリスマスイベントが開催できました。

おたより
寄せちゃってんしゃい
お便りを送ってください

自由投稿コーナー「聞いちゃってんしゃい!ふくつ便」では、皆さんからの自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。※誌面の都合により、掲載できないことがあります。

✂きりと

POST CARD

お手数ですが
50円
切手を
お貼りください

8 1 1 3 2 9 3

フリガナ

◎ 氏名

◎ 年齢 歳 ◎ 性別 男 ・ 女

◎ ペンネームまたはイニシャル

※記載がない場合は、実名での記載とさせていただきます。

◎ 住所
〒

◎ 電話() -

福津市役所広報秘書課
広報広聴係 行

問い合わせ

福津市広報秘書課
(福岡庁舎)
☎43・8113

✂きりと

自由投稿
コーナー
聞いちゃってんしゃい
ふくつ便

大賑わいの初詣

宮地嶽神社の初詣



▲たくさんの人でごった返していました

1月1日の宮地嶽の初詣の様子です。多くの人を訪れ、階段下の参道からお参りまでおよそ1時間は並ぶ大賑わい。日本一と言われる大しめ縄が見えると、「ふー、やっと付いた」という安堵の声も聞かれるほど。

パンパンと手を叩いた後は、おみくじを引いたり、お守りを買ったり、出店で甘栗や焼きとりなどを買っている人の姿を見ることができました。

剣が贈られる

ピエールジャコモ・ペトリオーリ 芸術奨励賞を受賞

12月24日、田中敬一さん(宮司3区)がピエールジャコモ・ペトリオーリ芸術奨励賞を受賞されました。受賞作品は「不安定(アンバランス)」という絵画です。田中さんは「表彰の剣が贈られてきたのは初めて」と喜びを語っていました。

33歳から絵を始めた田中さんは、退職後は国内外の公募展に次々と出品。県文化功労者賞やモナコ公国名誉賞を受賞しています。作風は心の内面を絵にする心象絵画です。



▲受賞作品「不安定(アンバランス)」について語る田中さん